

令和4年度 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(計画策定等に係る事業)

令和 5年 1月 日

協議会名: 中井町地域公共交通会議

評価対象事業名: 地域公共交通計画策定事業

①事業の結果概要	②事業実施の適切性	③計画等の策定等に向けた方針
<p>①地域特性及び既存公共交通の現状把握 内容:・中井町の現状及び地域概況の整理及び現状把握 ・上位計画及び関連計画等の整理 ・地域公共交通に関する現状把握及び分析 結果: 標記の内容に基づき、町の現況把握、総合計画等の関係計画との整理、デマンドバスの利用状況等の把握、分析を行った。</p> <p>②町民、公共交通利用者、交通事業者等の公共交通に関するアンケート調査 内容:町民アンケート調査、デマンドバス利用者アンケート調査、町内事業所アンケート調査、交通事業者アンケート調査、関係団体アンケート調査、民生委員・児童委員アンケート調査 結果:・鉄道駅が無い当町において、家族等を送迎する割合が6割近い現状であるが、送迎を負担に思う割合は2割ほどと低く、送迎に対する抵抗感が低いことが分かった。 ・日常の外出行動における、地域別の交通手段の違いや困り感が把握できた。 ・自動車の所有状況の高さと比例して、路線バス等の利用の低さを、改めて把握できた。 ・オンデマンドバスと路線バスとの乗り継ぎの現状を把握できた。</p> <p>③地域公共交通計画(素案)のとりまとめ 内容:基本的な方針・目標設定、計画の区域、目標達成のための事業及び実施主体の検討、計画の達成状況の評価 結果:各種アンケート調査結果等を踏まえ、地域公共交通を取り巻く課題の整理、対策案、目標達成までの事業等を検討し、令和4年度中に計画の素案として取りまとめる予定である。</p> <p>④協議会開催 内容:計画策定に係る協議会の開催 結果:6月13日:中井町地域公共交通計画の策定について 8月23日:計画の策定に係るアンケート調査について 1月上旬:事業評価(書面協議) 3月中下旬(予定):計画素案について</p>	<p>A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施されている。</p>	<p>・基礎データやアンケート調査結果を有効に活用し、路線バス、オンデマンドバス、福祉有償運送等との役割分担を明確にする。 ・これまで公共交通を利用していなかった町民に対し、過度な車利用の抑制に資するよう公共交通利用に対する意識の醸成や分かりにくさによる不安の解消を図ることにより、既存公共交通の利用促進を図る。 ・利用ニーズに合った新たな公共交通システムの構築を図る。 ・各公共交通の接続や広域アクセスの改善を図る。</p>